



よい事業をしても伝わらないといけない。伝え方を「Let's think!」

しまきたかお
島崎隆夫が問う

今考えるべき問題に町の動向は

Q 「ふるさと納税」の現状と課題は。また、ガバメントクラウドファンディング4型を増やしていく取り組みは。

A 政策推進課長 平成30年度の寄附額は、約450万円です。一方、町民の他自治体への寄附額は、1178万円でした。魅力ある返礼品を創出することも大切ですが、当町に訪れていただく体験型の返礼を増やし、小川町ファンを増やしていきます。またクラウドファンディング型については、ふるさと納税の趣旨に合致しますので、積極的に導入を考えていきます。



ホンダとの共同整備は、町にとって絶好のチャンス。

しばまさる
柴崎 勝が問う

野球場予定地活用で町の発展を

Q ホンダとの話し合いはこれまでに何回行ない、また要請しているのか。

A 生涯学習課長 総合運動場や野球場予定地の活用のお願については各部署を訪問した際には、その都度お願いしています。また回数については、昨年は4回程度訪問しました。

Q 野球場の整備が町単独で不可能であれば、ホンダとの共同整備、または土地を無償貸与する考えは。

A 生涯学習課長 現在ホンダとの共同整備、土地を無償貸与する協議は行



昔のように里山、山林の管理がされると新たな未来が見えてくる!

Q 新税「森林環境譲与税」と「森林・山平地形再生事業」の関係は。また国の説明責任とは別に町がすることを見せ、理解を得る必要があると考える。森林に関するこれらを活用することで、問題になっている鳥獣被害などの改善につながるのでは。

A 環境農林課長 森林は、さまざまな働きを通じて地域住民の暮らしに影響する公共財です。新法「森林経営管理法」では、管理が行き届かない森林に対し、森林所有者と林業経営者の仲介役となり、森林の循環利用を支援しなくてはなりません。これらの事業は、全てが直接関係するものではありませんが、事業の目的、効果を明確に捉え実践することで、町民の住環境を整えることができると考えます。



町道228号線からの総合運動場出入り口付近道路。

なっています。今後、研究していきます。

Q 総合運動場への出入り口は現在大型バスは通行できない。整備の予定は。

A 建設課長 町道228号線からのアクセスを検討し、町道228号線の交差点を整備する際、このアクセス道路を考慮した計画で施行しました。現在、計画は進んでいませんが、用地問題が解決次第実施したいと考えています。

旧上野台中学校管理費

Q 7年間町民の利用はほとんどないが、その管理費は。

A 政策推進課長 7年間の管理費の合計は約2500万円、歳入は約340万円ありました。

わたしのヒトコト



清水一美さん (下里一)
Kazuyoshi Shimizu

「有機の里」下里から地域を変える

下 里地域は、平成22年度農林水産祭むらづくり部門で天皇杯に輝きました。地域を挙げて有機農業が推進され、今や小川町が全国に名を馳せるまじになりました。

現在私は、地域の営農集団から発展した「農事組合法人下里ゆうき」の代表に指名されています。今後さらに地域を盛り立てるため、植林地を伐採後、観光農園も視野に果樹や花木などを植栽し、地域農業振興と夢の実現のため日々自家農業にも従事しています。



佐藤和子さん (青下田島)
Kazuko Sato

七夕まつりの伝統を守っていきます

生 まれ育った小川町で、毎年楽しみにしている行事は「七夕まつり」。初日、仙元山で上がる花火に我が家の庭先は絶好の鑑賞スポットに早変わり。友人を招いて盛り上がります。

2日目は家族そろって「子供みこし」、これだけは絶対外せません。半被に袖をとおし、髪を束ねると気持ちも引き締め、お囃子の音色に気分も上々。

親子3代にわたりおみこしを担いできました。この先も我が子が古きよき伝統を守り、継承してくれることを願います。

解説 ガバメントクラウドファンディング4
自治体が抱える問題解決のため、ふるさと納税の寄附金の「使い道」をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄附を募る仕組み。